



交通事故の発生状況について (令和8年7月末現在)

福山西警察署
交 通 課

○広島県内の発生状況

区 分	本年	前年	前年同期比	
			増減数	増減率
人 傷 事 故	2,414 件	2,277 件	137 件	6.0%
死 者 数	28 人	31 人	-3 人	-9.7%
負 傷 者 数	2,802 人	2,692 人	110 人	4.1%

○福山西署管内の発生状況

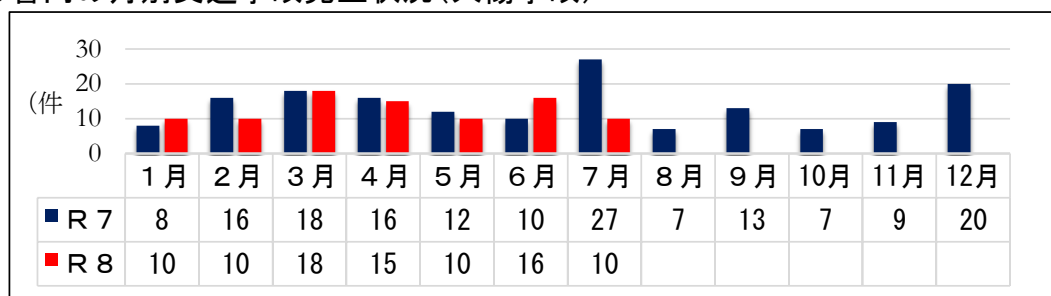
区 分	本年	前年	前年同期比	
			増減数	増減率
人 傷 事 故	89 件	107 件	-18 件	-16.8%
死 者 数	1 人	1 人	0 人	—
負 傷 者 数	100 人	135 人	-35 人	-25.9%

○管内道路別発生状況及び多発事故形態(人傷事故)

区 分	件 数	構成率	主な事故形態
国 道 2 号	16 件	18.0%	○ 追突 30件 ○ 出会い頭 23件 ○ 歩行者事故 16件
県 道	33 件	37.1%	
市 道	35 件	39.3%	
そ の 他	5 件	5.6%	駐車場内等



○管内の月別交通事故発生状況(人傷事故)



広島県内の交通事故情勢について

(1) 7月末現在の交通死亡事故の特徴

- 死者数は28人(前年同期比3人減少)
- 年齢層別では、75歳以上が14人(前年同期比4人増加)で最多
- 道路形状別では、交差点が20人(前年同期比4人増加)で最多
- 道路別では、市町村道が10人(前年同期比2人減少)で最多



(2) 高齢者(65歳以上)の交通死亡事故の特徴

- 死者数は17人(前年同期比3人増加)
- 道路別では、市町道が7人(前年同期比2人増加)で最多
- 事故類型別では、道路横断中が6人(前年同期比3人増加)で最多
- 当事者別では、歩行者が9人(前年同期比2人増加)で最多

令和8年広島県交通安全年間スローガン
『譲り合い ハンドル越しの 思いやり』